

あさがお

広報紙『あさがお』第30号 令和7年4月1日発行
 社会福祉法人 名張厚生協会 名張養護学園
 〒518-0721 三重県名張市朝日町 1263-3
 TEL0595-63-0717 Fax0595-63-0721
<https://www.nabari-kosei.or.jp>



「激励会」

3月2日(日)
 地域交流スペース



4月から就職する児童2名への、激励会を行いました。学園で過ごした期間はそれぞれ違いますが、苦楽を共にしてきました。最初に今までの思い出の詰まった写真のスライドショーを見ながらケーキを食べました。最後に卒園生からは、学園へ感謝の気持ちと将来に向けて目標が力強く発表され、全員で門出を祝いました。新たなスタートを切りますが、力まずに自分らしく頑張ってください。(北畠)



巻頭言



「石走る 垂水の上の さわらびの 萌え出ずる春に なりにけるかも」(万葉集)

水の流れや蕨の成長、春を感じる歌です。今年の冬は寒かっただけに、春の訪れを一層有難く感じます。4月、子どもたちも入学や進級をし、新しいランドセルや制服など初々しく新たな気持ちでスタートをしています。

法人の令和7年度経営方針「100周年その先に向けて 変革と新たな挑戦」～変わらざる理念に基づく不断の革新～のもと、学園では4月より、ファミリーホーム「名張」を閉じ、新たに地域小規模児童養護施設「ききょう」として開設をします。本園と二つの地域小規模児童養護施設(「若葉」「ききょう」)で入所定員35人の体制で進めます。

また、里親なんでも相談所「ほっこり」は、里親支援センター「ほっこり」として開設し、里親支援の充実を図っていきます。

学園、一時保護専用施設「のぞみ」、児童家庭支援センター「あかり」、里親支援センター「ほっこり」、それぞれの事業を通して地域の児童福祉に貢献できるよう努めて参ります。本年度も引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

施設長 杉森 弘章

現在の入所児童数
 本園

22名/定員24名

地域小規模「若葉」

4名/定員5名

地域小規模「ききょう」

5名/定員6名

地域活動

『オセロ将棋大会』

2月15日(土)

地域交流スペース



毎年恒例のオセロ将棋大会を行いました。今年も地域のお子さんが参加してくれて、学園の子どもたちも入り、オセロ班と将棋班に分かれ対決しました。静かな環境の中で、参加した子たちはそれぞれ自分の最大限の力を発揮していました。直感で進めていく子、次の手を長い時間をかけながら悩む子、他の対戦が気になる子など、様々な姿を見せてくれました。今回の景品は知育玩具でしたが、優勝した子、2位だった子はそれぞれ悩みながら景品を選んでいました。学園行事としてこれからも継続し、地域の方の参加も増やしていきながら楽しく活発なイベントにしていきたいと思いました！(山本)

『地域美化活動』

3月15日(土)

朝日町周辺



今年度は去年より多く地域美化活動をしてきました。場所は、朝日公園から小学校の通学路登下校に変更しましたが、みんな、毎日通っている道のため、次々とゴミを見つけます。色々なゴミを見つけて楽しんだり、手が届かない所にあるゴミも諦めずにとろうと一生懸命な姿が見られました。地域の方に挨拶が出来るようになったり、継続して取り組む力なども身についたので、来年度も継続して頑張ってもらいたいです。(北畠)

ユニット便り

『ひだまり行楽』

2月22日(土)

名張市 HOS NABARI



ひだまりユニットの子どもたち全員と職員2名で、ボウリングと焼肉へ行ってきました！当初は奈良へ行く予定だったのですが、当日は近年稀に見る大雪で予定変更となりました。(この日は朝から学園の正門が凍って開かないというプチ事件もあり、雪に悩まされました…)市内でボウリングをしました。子どもたちは5ゲームし、付き添いの職員は4ゲームしました。最初に子どもたちに何ゲームするか尋ねたところ、「何ゲームでもいけるで！」と意気込んでいる様子もあり、最後まで子どもたちは元気いっぱいでした。職員は疲れ果てていましたが、子どもたちの体力は無限なのだと感じた瞬間でした。何回もストライクを取っている子、力任せに投げる子、色々な技を見せる子など、様々な姿を見せてくれましたが、終始楽しそうな様子であり良かったです。

夜は市内の焼肉屋に行き、豪華に食べ放題を楽しみました。肉ばかり食べるのかと思いきや、肉もしっかり食べつつ、大盛りの白米を何回もおかわりしていました。その後もデザートまでしっかり食べ、体力だけではなく胃袋も無限なのだと驚きました。その後は、子どもたちと職員1名で名張の湯へ行きました。朝の時点では雪の影響により露天風呂は使用不可だったのですが、夜の段階では入浴可能になっており、温泉もしっかり堪能していました。目一杯遊び、目一杯食べ、心身ともに満足した一日となりました。(山本)

季節行事

『節分』

2月3日(月)



今年も節分行事を行いました。今年は大きな赤鬼がやってきましたが、子どもたち全員で豆をまきながら鬼退治をしました。怖がり泣き出す子もいれば、面白がりケラケラ笑いながら楽しんでいる子もおり、賑やかな時間となりました。ユニットでは恵方巻を作りましたが、子どもたちはとても器用に作ってくれました。色とりどりの野菜などを上手にアレンジして作っており、見事なものでした！みんなで美味しく食べ、楽しい1日となりました♪(山本)



『ひなまつり』

3月3日(月)



桃の節句といえば女の子のお祭り、お祝いといったイメージです。もともとは邪気を払うために禊やお祓い、お供えをする日で老若男女を問わずに健康を祈願するお祭りとされていて、それが女の子のお祭りになったのは江戸時代頃からという記事を読みました。また3月・4月は桃や桜が咲く季節のため、季節の花から「桃の節句」と呼ばれるようになったと言われているということも。皆さんは『桃の花』を見たことがありますか？私は、そういえば本物の桃の花をきちんと見ていないかも…とと思っていましたが、子どもの頃の写真にお雛様と桃の花が写っていました。子ども達のためにも本物の桃の花を、とっていたのですが今年は飾る事ができなかったのので来年はきちんと飾ろうと思います。つつい、桜餅やひなあられのほうにばかり注目していました。今年のお夕飯には手毬寿司を楽しみました。作ってくれている様子を小学生の子が見ていて「どんどん豪華になってく！」と、可愛らしいお寿司が増えていく様子が嬉しかったようです。(宮田)

ユニット便り

『ウインタースポーツ』

2月16日(日)

滋賀県立アイスアリーナ



滋賀県にあるスケート場へ、中高生が行きスケートを楽しんできました。去年参加していた子がほとんどで、初めて参加する子は少なかったです。この日は外も寒かったですが、中に入ると一段に寒さが増したような感覚になりました。初めての子は、まずは履き慣れない靴を去年参加した子に結んでもらってリンクへ駆け出しますが、腰が引けてしまい、横の手すりを持ちながら進んでいたり、椅子を使って練習している姿が多くみられました。最後は手すりを持たずとも滑っている子もおり、楽しい時間を過ごせたのではないのでしょうか。初めて滑る職員もおり、子ども達と一緒にできていましたが手を放して滑ることは出来ませんでした。スケート後は、名張市内の飲食店で食事を食べて帰園しました。来年は子ども達と一緒に滑れるように練習して参加したいです。(北嶋)

令和7年度 里親について考えるっどい映画上映会

私の家族

(TBSドキュメンタリー映画祭2024 上映作品)

久保田 智子 監督作品
(元祖児童福祉施設教育員、元TBSアナウンサー) 出演



令和7年 6月29日(日) 上映時間: 13:30 (12:30開場) - 15:00
伊賀市文化会館 さまざまホール
(三重県伊賀市西明寺3240-2)

定員: 800名(先着)
申込先: 社会福祉法人 名張養護学園 里親支援センター「ほっこり」
※上映会終了後、希望者向けに個別相談もあります※

入場無料 申込みはこちら

(主催) 社会福祉法人 名張養護学園 里親支援センター「ほっこり」 ☎0595-41-1144
(共催) 伊賀市

☆ 里親支援センター「ほっこり」 ☆

令和7年4月より、里親なんでも相談所「ほっこり」は里親支援センター「ほっこり」となり、里親リクルートから自立支援に至るまで、さらに切れ目のないサポートに努めていきます。どうぞよろしくお祈いします！

来所・訪問・電話相談

月～金 9:00～17:00

電話: 0595-41-1144

e-mail: n.satooyahokkori@n-kosei.jp



学園に併設されている、

地域の子ども・家庭のための相談窓口です！

児童家庭支援センター「あかい」

【相談方法】

- * 電話 ☎42-8331
- * 来所 9時～18時受付
- * 訪問 9時～18時受付
- * メール ホームページで受付

子育てのこと、家庭のこと…

一人で悩まないで

一緒に考えていきませんか？



たくさんの・ご寄附・ご寄贈ありがとうございました♪

※令和7年1月1日～3月31日

順不同・敬称は省略させていただいております

《個人》

笹野陽子 堀内節生 濱良樹 齋藤美穂 福廣勝介
横関美津子 大藪泰昭 匿名

《団体》

三養協 まちづくり委員会(蔵持) サティスホーム
日本児童養護財団 バンビの会 三重ソロブチミスト
旅館かすが 西村商店 おてらおやつクラブ マルハン
ニッポン手仕事図鑑 日榮新化 カーブス キング観光
壺番屋 フードビジネス 赤いリボン 中央法規出版

= 名張養護学園の理念 =

「すべての人を尊重し、

児童の最善の利益を守り、

より積極的に支える」

= 基本目標 =

子どもたちに夢を！歩む先に笑顔を！

～日々の温かみある支援が子ども達の

生き生きとした生活となるように！～



編集後記

学園の前の用水路にオオサンショウウオがやってきました！私の目算ですが体長60cmくらいの大きさで、すごい迫力でした。その後、子どもたちが探しに行きましたが、すでにいなくなっていました。どこかから迷い込んだのでしょうか、無事に戻っていただいいなあと思います。(政本)